

加東市事業仕分け2012 来場者数及びアンケート集計結果

■来場者数 67人（市職員を除き、市議会議員を含む。） ※うち「市民の評価」参加者3人

■アンケート結果 回収数19枚（28.4%）

年 齢	性別	～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	無回答	計
	男性			1	2	3	7	2			15
	女性			2		1		1			4
	計		0	0	3	2	4	7	3	0	0

住 ま い	性別	社地域	滝野地域	東条地域	市外	無回答	計
	男性	6	3		5	1	15
	女性		1		2	1	4
	計	6	4	0	7	2	19

仕 事	性別	会社員	自営業	農業	自由業	公務員	学生	主婦(夫)	パート等	無職	その他	無回答	計
	男性	1	3	1		5				2	3		15
	女性		1		1	1		1					4
	計	1	4	1	1	6	0	1	0	2	3	0	19

事業仕分け2012の開催をどこでお知りになりましたか。	性別	広報かとう	ケーブルテレビ	市ホームページ	新聞記事	その他	無回答	計
	男性	6	4	7	4		2	23
	女性	1		1		2		4
	計	7	4	8	4	2	2	27

※複数回答により、合計がアンケート数と一致しません。

事業仕分け2012を傍聴して良かったと思われましたか。	性別	良かった	あまり良くなかった	その他	無回答	計
	男性	11	3		1	15
	女性	4				4
	計	15	3	0	1	19

事業仕分け2012での仕分け作業について理解できましたか。	性別	よく理解できた	おおむね理解できた	あまり理解できなかった	理解できなかった	無回答	計
	男性	7	7			1	15
	女性	2	2				4
	計	9	9	0	0	1	19

市のまちづくりにおいて、今後も事業仕分けのような取組が必要だと思われませんか。	性別	必要だと思う	必要だと思わない	どちらでもない	無回答	計
	男性	10	2	2	1	15
	女性	3		1		4
	計	13	2	3	1	19

問3：加東市事業仕分け 2012 を傍聴された率直な感想をお聞かせください。

■70代男性

視点がよく分かった。

■60代男性（滝野地域）

理事者において仕分けすべき！

■60代男性（滝野地域）

各業務担当者（仕分け対象事業の担当者）は、業務・事業をもっと勉強する必要がある。（就労支援室運営事業）

■30代女性（市外）

実施している事業内容を事業シートにおとす作業を通して、まず、担当課自身による「気づき」、そして、事業仕分けでの各委員からの指摘による「気づき」は非常に重要であると思います。事業仕分けや事業評価という手法を自治体職員が敬遠せず、積極的に受け入れるように、職員の意識改革が必要であると感じました。その意味では、毎年、数事業ながらも事業評価、仕分けを実施されていることは評価できます。

■50代男性（社地域）

少しがっかりした。実際の運営をやっている者としては、事務局が十分に説明できない姿を見て残念であった。（加東伝の助マラソン大会の仕分けの時）

■60代男性（社地域）

1. 税は誰のために ⇒ 使途
2. 市民への説明責任を認識すべし ⇒ そのとおり
3. 議会もその責を負う ⇒ 自覚が必要

■70代女性（滝野地域）

1. 福祉年金支給

50年前のこと、祖父母が小学生の孫息子2人を扶養しておられた。学校で準要保護制度（給食費補助、学用品費補助）を勧めた時、祖母は「お上の世話にはなりません」と断られたことを思い出した。学校の集金もきちんと持ってきていた。田畑からの収入で厳しい経済のように思ったが（細かいことはわからない）、その心意気は今も鮮明。感動した一つ。

2. 障害者福祉

障害があっても市民として住みやすいまちづくり、市民の協力、人間関係の温かさを醸成することが大事。だから、どうするか難しいー。

障害をもつ子の母親は、「うちの子どもも納税したいのです」と言われた言葉が心に残っています。就労希望をどうするか。大阪に障害者だけの会社があります。働き口があればいいのですがー。（障害の程度に応じて）

■50代女性（市外）

構想日本の委員の方はなれておられるようですが、加東市職員の方は少しとまどっておられるようでした。市民代表の委員さんは、しっかりした意見を言われていた。

■70代男性（滝野地域）

事業仕分けの評価で「不要」が多すぎたのではないかな。本当に「不要」で良いのか。事業仕分けではやむを得ないのかな。

■60代男性（社地域）

仕分け委員さんの厳しい意見が出ていて良かった。反省、改善に良いと思う。

■50代男性（市外）

従来から実施している事業に対し、いろいろな見方で判定を下されることに共感できる部分と、そうでない部分があった。

■40代男性（市外）

仕分け人の意見を聞いて、考え方の参考になりました。

■40代男性（市外）

事業の目的を、どれだけしっかり押さえているのか。実施することが目的になってしまっていると感じました。

■30代女性

さすが、構想日本!! あっぱれ

問4：加東市事業仕分け 2012 で、特に印象に残ったことや興味を持たれたことがありましらお聞かせください。

■70代男性

福祉関係の事業はもっと拡大して点検すべき。

■60代男性（滝野地域）

判断基準としては、いろいろ参考になった。

■60代男性（滝野地域）

構想日本は、各事業についていろいろなヒントを出してくれているため、次年度以降に生かしてほしい。

■50代男性（社地域）

方向性を明確にしていくことは参考になったが、仕分け委員のマラソンということへの無知なことにびっくりした。もう少し他の地域のマラソンや地域性を知った上で、論議してほしい。

■60代男性（社地域）

事業番号②「福祉年金（障害者）支給事業」を「不要」とは何事だ。年5,000円から15,000円の何が悪い。

(1)ただ、こういう事業をしているだけで工夫がない。

(2) 障害者の立場になって、障害者が何を求められているか、また、不満について把握していないことが明らかである。

(3) 現金給付●の施策について

(4) 多様性 ⇒ どうすれば良いか。市の能力

■50代男性（市外）

非常に厳しい判定であるが、コーディネーターがうまくまとめられていることに、すばらしさを感じる。

■70代女性（滝野地域）

税金の使い道は前例踏襲でなく、見直しが必要だと思う。自立支援をいかにするかが大事だと思う。市職員がどこまでできるのかは難しいと思う。“住みやすい街づくり”のためには、市民会議の活性化が大事だと思う。多くの人の力をどう生かすか。

何とか日常生活ができる人への支援金は、不要だと思います。本当に支援が必要な方への支援を手厚くする。障害者手帳の交付の審査はどうしておられますか。日常生活を活発にしておられる方も対象になっていないか見直しを一。

■70代男性（滝野地域）

事業仕分け委員の方々の指摘をお聞きし、市の改善策が必要な事を実感した。

■30代女性

市民判定員（市民代表の事業仕分け委員）さんが、（農作物等被害防護対策事業のコメントを除いて）まともだった!!

※「●」は、判読不能な文字を示しています。

問5：その他、事業仕分けに関するご意見などがあれば何でもお聞かせください。

■70代男性

市民の代表を少し（2～3人）増やしたほうが良いのでは。

■60代男性（滝野地域）

市民判定人の態度（言動）が悪い。

■60代男性（市外）

当日に参加できる「市民の評価」は良い企画だと思うが、人数が少なかったのが残念。

■60代男性（社地域）

(1) 仕分け人はもっと厳しく、公務員とは何ぞやについて述べさせるべきである。甘い。

(2) 公平 ⇒ 違いがあつて。多様性。 比較は意味がない。

■70代女性（滝野地域）

外部の意見を聞くことは大事ではあるが、国をはじめ地方自治体も「民意をきく」委員会が多すぎて、結論に至るまでが長すぎて、何も決まらないのを情けなく思う。専門家である市職員が内部で討論し、即決するのも大事である。または、即決することがあってもいいのではないか。

■70代男性（滝野地域）

言葉使いの悪い方（委員）がおられた事に失望した。

■40代男性（市外）

仕分けに後の市政の動きが、最も重要になると思います。

■30代女性

とても勉強になりました。ありがとうございました。